

## 現 場 説 明 に お け る 条 件 明 示

特 記 事 項	内 容	
1. 積算について	1	本工事の間接工事費の工種区分を「舗装工事」、施工地域等区分は「市街地(DID補正)(1)-1」、現場環境改善費「市街地以外」、契約保証「金銭的保証」、週休2日補正「補正なし」を適用している。
	2	本工事は「沖縄県土木工事標準積算基準書」を摘要している。
2. 安全対策について	1	現場は荷役作業業者が常に作業している場所になるので、事前に荷役業者、その他利用者との協議が必要。
3. 公害関係	1	工事に伴う粉塵および乳剤、濁水は現場外に拡散、流出しないように対策すること。
4. その他	1	本手続きは、議会における繰越承認を前提とした事前準備手続きであり、議会承認後に効力を生じる事業である。従って、議会において本工事に係る予算の繰越承認が否決された場合は、入札を延期又は中止することがある。また、予算の繰越承認後においても、国庫支出金に係る繰越（翌債）手続きの関係上、入札を延期する場合がある。
5. 追加(施工方法)	1	施工方法（セメントミルク舗装及びコンクリート支持版の施工順序等）は契約後に発注者と受注者で協議を行い決定する。また、その内容に伴い数量の変更が生じる場合は設計変更の対象とする。